

令和7年12月5日

令和7年度 第2回 大阪市立新高小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立新高小学校
校 園 長 名 柴原 信彦

日 時	令和7年11月28日（金） 18:30～19:30	
場 所	新高小学校 多目的室	
出席者	委員	辻 瞳（会長） 久保 定雄（委員）、今川 和敏（委員）、中道 貢美子（委員）
	校 園	柴原 信彦（校長） 山本 育輝（教頭） 齋藤 秀幸（首席）
	区役所	合田 正和（子ども教育担当係長）
議 題	（１） 全国学力・学習状況調査結果について （２） 児童アンケート・保護者アンケートについて （３） 運営に関する計画（中間評価）について （４） その他	
協 議 要 旨	協議の結果	
	（１）	全国学力・学習状況調査結果について教頭より説明をし、理解を深めた。その中で、学校平均が、すべての教科において、全国平均を上回ったことに対して、高評価をいただいた。
	（２）	児童・保護者の各アンケートについて、教頭より説明をし、理解を深める。
	（３）	運営に関する計画（中間評価）についての了承を得る。
		意見の概要
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 無答率が高いのは、内容量が多いので、戸惑いがあったり、集中力が切れたりしたのではないかな。 ・ 自尊感情の高まりことが、将来の夢をもてる児童の割合が増えたのではないかな。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 自尊感情を高めるために、他人からほめてもらうなどの取り組み（言語化）で、自尊感情を高めるのどうか。 ・ 保護者から見て、学校と地域との連携はわかりにくいので、判断しづらいと思われる。地域としては、学校が地域と連携をとっていると思っている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつは、情操教育の一環である。できるようになれば学力体力の向上につながると思われる。 ・ それぞれの目標数値は達成できそうか。引き続き取り組みを進めてほしい。
協 議 資 料	○運営に関する計画（中間評価） ○ 児童・保護者の各アンケート ○全国学力・学習状況調査結果について	
備 考	傍聴者[0]名	